

年 組 名前:

問1

甲府市が甲府城南側に整備を進めている施設が、4月19日にオープンします。どのような施設ですか。

-施設
.....施設

問2

亀屋座はオープン初日、3部構成でこけら落とし公演を行います。その出演者名と、どのような人かを教えてください。

- 1部:
2部:
3部:

甲府城南の歴史文化交流施設

亀屋座 4月19日オープン



整備が進む甲府城南側 一甲府市丸の内1丁目

甲府市は7日、甲府城南側に整備を進めている歴史文化交流施設「こけら亀屋座」と飲食物販施設「小江戸甲府花小路」を、4月19日にオープンすると発表した。当日は落語公演やライブ、マルシェなどの記念イベントを行う。亀屋座は同20日以降に一般市民が利用可能になる。亀屋座は1、2階で計120人を収容できる演芸場や多目的室などを設けている。オープン日は午前9時半から記念式典を開き、同11時から3部構成でこけら落とし公演をスタートする。1部は人間国宝の五街道雲助さんの独演会を開催。2部では、市出身の観世流能楽師佐久間一郎さん

が「船弁慶」を披露する。3部は市出身のミュージシャン宮沢和史さんが故郷への思いを語り、ライブを行う。各公演120席程度で、チケットは公演ごとに1席3千円。各公演1人2枚まで(1、2部は未就学児不可)。抽選と先着順の2段階で販売し、2月20日から抽選販売を始める。詳細は市ホームページに掲載している。当日は亀屋座に隣接する交流広場で「こけら十八番マルシェ」を同時開催。約50店が出店する。亀屋座は市民以外も含め、個人や団体、法人などで利用可能。3月3日午前8時半から施設予約を受け付ける。また小江戸甲府花小路については、3月下旬にテナントが発表される。

樋口雄一市長が2月7日の定例記者会見でオープン日などを明らかにし「甲府城がランドマークとなるような街づくりを一步進められた。施設を中心に、山登りや街歩きをしてみたい」と話した。イベントや施設に関する問い合わせは市観光課、電話055(237)5702。 <杉原みずき>

(2025年2月8日付 山梨日日新聞 20面)

問3 樋口市長は、この場所について、どのように話していますか。

.....
.....